

平成24年度事務事業評価シート (23年度実施事業分)

事業番号	06 07 07	中期総合計画主要施策番号	2-08,3-04	担当課	部・課	商工労働部 労働雇用課
事業名	シルバー人材センター支援事業			内線	2478	
				E-mail	rodokoyo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H10 ~	根拠法令等	「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」、「高齢者就業機会確保事業費等補助金交付要綱」			
実施方法	補助金、委託:いずれも(公社)長野県シルバー人材センター連合会					国庫・県単 国庫補助事業・県単独事業

事業の概要等	目的(必要性)	・高齢者の活力ある地域づくりを促進するために、「公益社団法人長野県シルバー人材センター連合会」の事業運営を支援する。				
	対象	(公社)長野県シルバー人材センター連合会				
	目指すべき姿	センター事業の活性化を図ることにより、多様な就業機会の確保など、魅力ある事業の展開を図り、会員獲得や各種事業の取り組みを強化する。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会員拡大支援事業(シルバー事業の普及啓発による会員の拡大) ・未設置地域解消支援事業(未設置地域への訪問指導等) ・就業確保・職域開拓等事業(就業分野の開拓拡大、就業パトロール指導員の配置) ・家事・福祉サービス等推進事業(公的サービスとの連携、サービス水準の向上、ニーズの把握) ・退職前高齢者生きがい就業体験事業(セミナーの開催、体験就業の実施) ・シルバー人材センター活性化推進事業(新分野拡大に伴う指導者の養成、拠点センター指導・相談・職員等研修の充実) ・新たな就業分野(専門知識・技能が生かせるものや介護、子育て等)の開拓を推進する事業支援アドバイザーの配置 				

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・委託料:9,597千円 (委託先:(公社)長野県シルバー人材センター連合会) ・補助金:6,482千円((公社)長野県シルバー人材センター連合会) ・負担金(全国シルバー人材センター事業協会会費):100千円
	最終予算額 (A)		千円	16,179	16,179	6,582	
	決 算 額 (B)		千円	16,179	16,179		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	6,582	6,582	6,582	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	0.50	0.50	0.50	
		概算人件費 (C)	千円	4,159	4,129	4,129	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	20,338	20,308	10,711	

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 (効率指標 算出式) 委託事業費 / 緊急事業開拓支援アドバイザー数
	登録会員(活)		人	18,964	18,715	19,300	
	契約金額(成)		万円	918,909	926,530	937,200	
	就業率(成)		%	94.9	95.4	-	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> シルバー人材センター緊急事業開拓推進事業		千円 / 人	2,399	2,399	-	

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	・高齢者の多様な就業機会を確保、提供するため、シルバー人材センター事業の活性化を図る。			・契約金額は、9,265百万円と前年度比100.8%となり、高齢者の就業先の確保と就業機会の提供ができ、就業率も上がった。 ・会員数は18,715人で、前年度に比べやや減少した。(前年度比98.7%)			b 期待どおり

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	リーマンショック以降の世界的な不況により、極めて厳しい雇用情勢が続く中、契約金額は前年度を上回り高齢者の就業機会の確保ができた。しかし、不況前の状況と比べるとまだ低い状況にあるため、引き続き新たなニーズや今後伸びていく分野の事業開発等、新しい就業分野の拡大等を支援し、高齢者の就業ニーズに応える。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・「長野県シルバー人材センター事業推進連絡会議」(構成員:労働局・県・長野県シルバー人材センター連合会)等を通じて協議・検討する中で、労働局との連携を更に密にして、高齢者の就業先の確保・維持や、魅力ある事業の実施に向けた支援を行っていく。 ・今後ニーズが見込まれる新たな分野について、事業開拓の支援を引き続き行っていく。				
	特記事項					